

研究機関：広島大学

研究課題名	子宮頸癌における CDX2 の発現と発癌過程の検討
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究院産科婦人科学 教授 工藤 美樹
研究期間	平成 29 年 5 月 15 日 ~ 平成 30 年 12 月 31 日 (調査状況により、調査機関を延長する可能性があります)
対象者	2007 年 1 月~2016 年 12 月の間に、広島大学病院産科婦人科および四国がんセンターにおいて、摘出子宮検体にて組織学的に子宮頸部腺癌および子宮頸部上皮内腺癌と診断された患者。
意義・目的	子宮頸部腺癌に対する新たな治療開発や早期診断の方法を模索するため。
方法	本研究は、診療のために採取した病理検体（組織診、細胞診）の標本を使用します。また診療録より必要な情報の転記を行います。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	研究機関：四国がんセンター 婦人科 責任者：竹原 和宏 本学に検体および情報を集めて解析を行います。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医歯薬保健学研究院産科婦人科学 教授 工藤 美樹
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	広島大学病院産科婦人科 担当者 職名 助教 氏名 古宇 家正 〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 TEL: 082-257-5262 FAX: 082-257-5264